

盛岡工業高等学校 岩手モデル宣言

私たちは、生徒一人一人の人格と尊厳を守り、安全で安心できる学校づくりを推進します。
岩手モデルが生まれた背景には、決して繰り返してはならない痛ましい出来事がありました。その教訓を風化させることなく、私たちは不適切な指導を許さず、生徒の声に真摯に耳を傾ける学校であり続けます。

そのために私たちは、次のことを宣言します。

1 子どもの尊厳を最優先にします

- (1) 私たちは、生徒をかけがえのない存在として尊重します。
- (2) 思い込みや決めつけではなく、生徒の思いや背景に寄り添い、対話による指導を実践します。

2 自らの指導を振り返ります

私たちは、「これまでのやり方」とらわれず、自らの言動が生徒の尊厳や主体性を損なっていないかを問い続けます。

3 生徒の声を見すごしません

- (1) 私たちは、生徒からの相談や訴えを軽視せず、どんな小さな変化にも目を向けます。
- (2) 生徒の声を自分事として受け止め、適切な対応につなげます。

4 一人で抱え込みません

- (1) 私たちは、気になることや違和感を個人の判断だけで終わらせません。
- (2) 報告・連絡・相談を徹底し、組織として課題に向き合います。

5 互いに支え合う学校文化をつくります

- (1) 私たちは、教職員同士が率直に対話し、学び合い、指摘し合える風通しのよい職場づくりを進めます。
- (2) 不適切指導の根絶は、一人の努力ではなく、組織全体で実現します。
- (3) 私たちは、岩手モデルの理念のもと、生徒の尊厳を守り、信頼される学校づくりに全力で取り組むことをここに宣言します。

令和 8 年 8 月 31 日 岩手県立盛岡工業高等学校

“迷ったら相談する。気付いたら声をかける。
見過ごさず、組織で支える。”